



岩市事 第 1480号
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 殿

岩出市長 中 芝 正 幸



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

このことについて、別添のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式

和歌山県岩出市

補助事業の採択について、事業効果を主に考えた採択だけでなく、局部的な改良事業も採択していただきたい。

例：交通安全施設等整備事業(自転車歩行車道)

主要道路交差点から主要道路交差点までの間の整備計画を必要とされるが、地権者の了解を得られないことが多々ある為に、局部的な設置についても認めていただきたい。

市道関係補修に対する補助事業

市道における舗装修繕事業や局部的な改良事業につきましても、補助事業の一つに追加して頂きたい。

現状

京都・奈良方面と和歌山市を結ぶ国道24号が4車線で東西に走り、市の中心部でこの道路と南北に交差する県道泉佐野岩出線の4車線化や、この道路に京奈和自動車道・紀北西道路とフルインターチェンジの設置が進められている。

このような広域幹線道路の整備促進の他、地域幹線道路及び生活道路の整備など道路網の整備をすすめるとともに道路環境整備の推進を図っているところである。

課題

県道などの主要幹線道路における交通渋滞緩和のための右折帯設置をする交差点改良を必要とする箇所や交通量に対して幅員の狭いところが多く、歩道も少ないことから拡幅整備も必要と考える。

つぎに、地震等の大規模災害時の非難道路として広域道路と一体となった格子状の地域幹線道路の整備を必要とし、また、地域利便性の良さから無秩序な開発が進み、狭隘な道路が多いために生活道路の拡幅改良整備も必要である。

「住んでよかったと思えるまちづくり」のために、近隣都市とのアクセスを強化する広域幹線道路の整備促進し、地域をつなぐ幹線道路の整備と生活道路の整備や道路環境の整備など都市基盤の整備と充実を図り、交通環境の整ったまちづくりを目指します。

今後の道路行政についての意見・提案
 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式

和歌山県岩出市

重点事項	代表事例	期待する効果や評価等	その他
<p>・地域活力の向上</p>	<p>京奈和自動車紀北西道路の早期完成 県道泉佐野岩出線の南進の早期事業化</p> <p>市内幹線道路のループ化 ・市道湯窪中島線の早期完成 ・京奈和自動車道フルインターチェンジの西側 工事用道路の有効利用</p>	<p>市内一般道路の交通混雑の解消</p> <p>地震時の非難道路の整備</p>	
<p>・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化</p>	<p>幹線道路の右折帯設置 ・県道泉佐野岩出線と県道小豆島岩出線 ・県道泉佐野岩出線と県道粉河加太線 ・県道小豆島岩出線と市道相谷中島線 ・市道水栖山線と市道相谷中島線 ・市道水栖山線と市道野上野清水線 などの交差点改良</p> <p>幹線道路の歩道設置 ・県道粉河加太線 ・市道水栖山線 ・市道水栖西国分1号線</p>	<p>幹線道路の朝夕刻交通渋滞緩和</p> <p>安心・安全な歩行空間の形成</p>	